

# 新たな視点を知り、経営改善を図る！

～令和6年度第2回にんじん学習会を開催～

東葛飾農業事務所改良普及課 令和6年10月16日発

農業事務所では、船橋市内の若手にんじん生産者を対象に、技術や知識の研鑽を図り、経営改善を進めるため、「にんじん学習会」を開催しています。

9月17日に開催した第2回学習会では、生産者5名が参加し、成田市の大規模にんじん経営体を訪問して、土作りや機械の使い方、作業場の動線まで幅広くお話を伺いました。「土作りでは、塊を残す方が排水性は向上する」、「自動操舵は、小面積でも計画どおりの畝立てが可能となり、小さい畑を無駄なく使えることから、都市農業に適する」等と、これまでの価値観を変えるような説明があり、活発に意見交換や質疑応答がなされました。参加者からは、「今までのやり方は間違っていたのかも知れない」、「チャレンジしたくなった」等の感想が寄せられました。

今後も農業事務所では、若手生産者の生産技術の向上や経営改善を支援していきます。



説明を聞く参加者



作業場の見学